

# フリーマガジン「Chai」 広告入稿の手引き

十勝毎日新聞社・(株)CMC  
更新日 2017.8.18

この手引きでは、フリーマガジン「Chai」にご入稿いただく際の  
順守事項についてご案内いたします

弊社発行の日刊紙「十勝毎日新聞」については、別紙をご用意しております

広告版下データ制作における、基本事項については  
日本広告業協会「新聞広告デジタル制作・送稿ガイド Ver.2.0」(PDF)  
が詳しいので、そちらも合わせてご参照ください  
[http://www.jaaa.ne.jp/activity/committee\\_result/committee\\_result05/](http://www.jaaa.ne.jp/activity/committee_result/committee_result05/)

## フリーマガジン「Chai」の特記事項

- 最重要!** Adobe Illustretor 全バージョン対応
- 最重要!** 全ての文字のアウトラインをとってください
- 最重要!** カラーモードはCMYKのみ(RGB厳禁)
- 最重要!** 純正以外の「効果」は必ず  
「アピアランスを分割」してください

体裁	AB版 中綴 コート紙 オールカラー
線数	175線
推奨画像解像度	350dpi
EPSの線数指定	無効
カラープロファイル	当社指定
オーバープリント	破棄
K100の オブジェクト	全てノセ

版下データは校了日の午後2時までにご入稿ください  
企画広告など、入稿締切が早まる場合がありますのでご注意ください  
修正が必要となる場合は再入稿していただきますので  
余裕を持ったスケジュールで制作をお願いいたします

ご不明な点があれば弊社担当者へおたずねください

本書の内容 および入稿データの技術的なお問い合わせは

企画制作部 ☎0155-21-8000 へおたずねください

## 十勝毎日新聞社・(株)CMC

帯広市東1条南8丁目2 TEL 0155-23-2323 FAX 0155-24-9190

東京支社／東京都中央区銀座3丁目14-9 第2厚生館ビル別館2F ☎03-3544-1365

札幌支社／札幌市中央区北2条西2丁目34 ダイアビルディング札幌2F ☎011-261-2161

<http://www.tokachi.co.jp>

お願い

本書に記載されている内容が守られていない場合に  
作成者の意図と異なって印刷される事があっても  
免責とさせていただきますので予めご了承ください

# フリーマガジン「Chai」 広告サイズ一覧

基本的な体裁…AB版・中綴じ・オールカラー・175線・コート紙

枠ものの広告 〈トンボ・塗り足し不要〉		
枠名称	左右	天地
1/8枠(横)	90mm×	54mm
1/4枠(横)	186mm×	54mm
1/4枠(縦)	90mm×	114mm
1/2枠(横)	186mm×	114mm

ページものの広告 〈天地左右に塗り足し3mm必要〉		
枠名称	左右	天地
1頁(AB版)	210mm×	257mm
2頁見開き	420mm×	257mm
表4(左に奥付)	200mm×	257mm

※製本時に文字やオブジェクトが裁ち落とされるのを防ぐため、用紙端から天地左右各7mm以上(推奨10mm)の余裕をもってレイアウトしてください。

※企画広告の場合、特殊なサイズになる場合がありますので、それぞれの企画書をご確認ください

※サイズが規定と違う場合、弊社で強制変倍する場合がありますので、予めご了承ください

## 〈枠ものの広告〉

### ■全てのオブジェクトを枠サイズ内に収めてください

- トンボ・カラーターゲットなどは不要です
- 広告枠の外にはいかなるオブジェクトも残さないでください
- 基本的に外罫が必要です
- ※罫の代わりに、枠がはっきり分かる塗りか写真などのオブジェクトでも代用できますが、境界があいまいなものはNGです
- 枠罫は線の外側をサイズ内に収めてください
- ※「アートボード」機能があるバージョンでは、アートボードサイズを枠サイズに一致させることを推奨します

枠罫の外側が広告サイズ内に収まるように

↑ 枠罫を「線幅」にしているためサイズ内に収まっていない例

CS2以降の「線を内側に揃える」は有効です

アートボードを枠サイズに設定すると確実です

枠からはみ出るオブジェクト・配置画像は必ずマスキュする

## 〈頁ものの広告〉

### ■1ページまたは2ページ見開き広告は、**3mm裁ち落としの塗り足し**をつけてください

- ※チラシなどの単票ものと同じです
- トンボは必須ではありませんが、つけない場合はガイドラインまたはアートボードで仕上がりサイズを明示してください
- 表2・表3については、**左右のみ各5mmの裁ち落とし**になります(天地は各3mm)
- 表4については幅10mmの「奥付」が入るため、左端に塗り足しは不要です(使えません)  
天地は各3mm、右に5mmの裁ち落としが必要で
- 中綴じ製本なので、製本の際の断裁を考慮し、文字やロゴ・マークなどの切られてはいけない要素は、左右に最低7mm以上(推奨10mm)の余裕をとってレイアウトしてください

Illustrator 各バージョンの広告枠ひな形(テンプレート)をご用意していますので、ご利用ください

Chaiてびき

検索

<http://www.tokachi.co.jp/info/chaiad.php>

## 版下作成時の留意事項

### ■ イラストレータ形式(.ai)で入稿してください

※イラストレータEPS形式でも特に問題ありませんが、ファイルサイズが肥大化しやすいので推奨しません

- 制作したバージョンそのまま保存してください **バージョンを落として保存しないでください**
- Mac/Windows どちらで制作されていても構いません
- イラストレータ純正(最初からついている機能)の効果メニューやアピアランスは、すべてそのまま使用できます(効果を分割する必要はありません)
- ※逆に、サードパーティー製の効果を使用している場合は、忘れずにアピアランスを分解してください

### ■ すべての文字をアウトライン化してください

**アウトライン化前に一度版下を保存し、コピーした別ファイルで処理することを強く推奨します。**

- 文字のアウトラインを取る前に、忘れずにすべてのレイヤー・オブジェクトのロックを解除してください
- ※「書式」or「文字」メニュー→「フォント検索…」で、フォント名が1つも表示されないことを必ずご確認ください
- ※アウトライン前の文字に「エンベロープ」などの効果を適用している、または「グラフ」機能でグループを解除していない場合において、そのままでは文字のアウトラインがとれませんので、「アピアランスを分割」または「グラフグループの解除」を行ってからアウトライン化してください
- 文字の孤立点(空テキスト)が残らないようにしてください
- できればアウトライン化前の元ファイルも同梱してください
- パス化した筆文字やロゴ・マークなど、複雑すぎるパスは出力時エラーを起こしやすいので、できるだけ単純化してください

### ■ カラーモードはCMYKまたはグレースケールのみ有効です

- すべてのオブジェクト・配置画像とも、**CMYKまたはグレースケールで作成してください**
- 画像形式はPSD・EPS・TIFF・JPEG(CMYK)など、イラストレータとフォトショップで扱える形式なら、何でも構いません
- QRコードはスミ1色**にしてください(意図的に着色する場合を除く)
- 画像の解像度を不必要に大きくしないでください** 実寸で350~400dpi程度が適正です
- ※文字やロゴを画像化する場合は、実寸で600dpi程度を推奨します
- EPS側の線数指定は無効です カラープロファイルも当社指定のものとなります

### ■ オーバープリントの指定はすべて破棄されます

※必要な場合は「乗算」を使用してください

### ■ スミ100%(C0・M0・Y0・K100)のオブジェクトは、オーバープリントされます

- 色地や画像の上に文字などのスミ100%のオブジェクトを置くと**下が透けます**
- ※意図的に回避するには、たとえば「C1・M0・Y0・K100」のように、CMYのいずれかを1%入れてください(要はスミ100%以外ならオーバープリントされません)

### ■ 特色は使用できません **必ずプロセスカラーに変換してください**

- 出力時にエラーを起こしますので、確認をお願いいたします

お願い

本書に記載されている内容が守られていない場合に  
作成者の意図と異なって印刷される事があっても  
免責とさせていただきますので予めご了承ください

## 版下保存・入稿時の留意事項

### ■ファイル保存時は「圧縮を使用」のみ有効にしてください

※このチェックが外れていると、ファイルサイズが不必要に大きくなります

#### ●「PDF互換ファイル」のチェックは入れないでください

同様に、ファイルサイズが不必要に大きくなります

#### ●「ICCプロファイルを埋め込む」にチェックを入れても無効になります

### ■すべての配置画像を同梱してください

※確実に配置画像をまとめるために、画像収集ツール(フリーソフトが多数公開されています)を導入するか、イラストレーターの純正機能「パッケージ」の使用を推奨します(CS6以降)

〈使用方法〉収集元のイラレファイルを開いて、メニューの「ファイル」→「パッケージ...」を選択

→保存場所とフォルダ名を入力し、「オプション」の「リンクをコピー」にチェックを入れる

<https://helpx.adobe.com/jp/illustrator/how-to/package-data-print.html> (アドビ公式の解説ページ)

#### ●または、画像すべてを埋め込んでください

※リンク切れがなく確実ですが、全体のファイルサイズが肥大化しやすいので推奨しません

#### ●EPS側の線数指定は無効です カラープロファイルも当社指定のものとなります

### ■仕上がり見本(ゲラ)を送付または同梱してください

#### ●プリントアウトを提出いただくか、またはJPEGかPDFに書き出して同梱するなど、仕上がり見本を必ずお渡しください

※確認用画像についてはRGBで構いません 解像度は150~300dpi(文字が読める程度)を推奨します

※PDFの場合は、文字をアウトライン化したイラレファイルから作成してください

### ■データをネット経由で送信される場合、必ず圧縮してください

#### ●Mac・WinともZip形式を推奨いたします

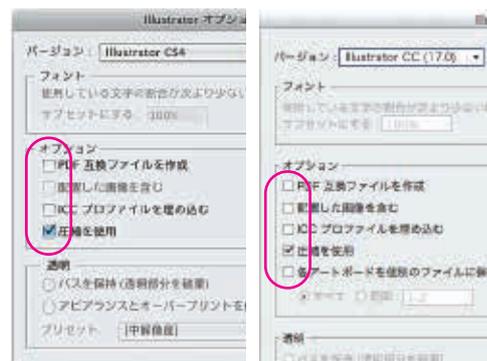
※Stuff It・RARなどおおよそメジャーな形式は受けられますが、特殊な形式の場合はなるべく送信前にご相談ください

#### ●フォルダ名を英数字にしてから圧縮してください(フォルダ内は日本語で構いません)

※送信時のファイル名に外字(丸付き数字やカッコ株、人名異字体など)を使うと、解凍時に文字化けするのでおやめください

#### ●圧縮する際はパスワードを付与しない(暗号化しない)でください

#### ●USBメモリー、CD/DVDなどの物理メディアで入稿される(ネットを経由しない)場合は圧縮不要です

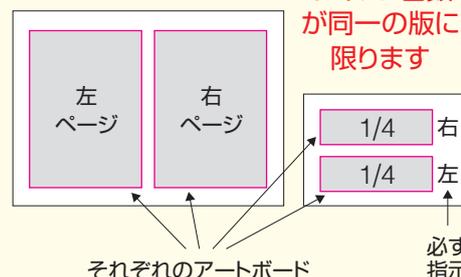


「圧縮を使用」のみチェックを入れる

### 2面付けが可能です

弊社のシステムではサイズ・色数・掲載日・クライアントが同一の版の場合、1つのイラレファイルに2つまで版下データを入れられます つまり、見開きの左右ページなどを2つに分割して保存する必要はありません タテ配置もヨコ配置も使えるので、たとえば1/4枠の左右版下をA4ヨコに上下に並べて、効率よく制作していただくこともできますが、この場合は左右の指定を必ず付けてください

1つのイラレファイル



サイズ・色数が同一の版に  
限ります